

山形県沖を震源とする地震による被害情報(第7報)

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。
※下線部は、前回からの変更箇所。

1. 地震情報(気象庁情報)

- 発生日時 : 令和元年6月18日(火)22時22分
- 震 源 : 新潟県(北緯38.6度、東経139.5度)、深さ約14km
- 地震規模 : マグニチュード6.7(暫定値)
- 各地の震度(震度4以下は省略):

震度6強	新潟県	村上市(むらかみし)
震度6弱	山形県	鶴岡市(つるおかし)
震度5弱	新潟県	長岡市(ながおかし)、柏崎市(かしわざきし)、阿賀町(あがまち)
	山形県	酒田市(さかたし)、大蔵村(おおくらむら)、三川町(みかわまち)
	秋田県	由利本荘市(ゆりほんじょうし)

2. 文部科学省関係の被害情報(6月20日17時00分時点)

(1) 人的被害(児童生徒等) ※自宅での負傷も含む。

- ・学校管理下における人的被害なし。

(2) 物的被害情報 ※6月20日の状況

- ・山形県鶴岡市の大泉小学校で相撲場の屋根が落下。
- ・山形県鶴岡市小真木原総合体育館のアリーナ天井に穴。
- ・新潟県村上市山北総合体育館のアリーナ天井板落下・剥離。 など

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育・文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計						
秋 田 県		1					1						
山 形 県	2	36		12	9		59						
新 潟 県	1	20	3	11	1		36						
計	3	57	3	23	10		96						
3県	大学	2	幼	1	社教	重文(建)	3						
	高専	1	小	31				社体	登録(建)	1			
			中	12							文化	史跡	3
			高	9									
		中	1	天然	2								
		等	1										
		特	2										
		別											
		ほか	1	専各	3								

(3) 休校・短縮授業となっている学校等 ※6月21日の予定

・山形県、新潟県ともに全て再開。

(4) 避難所となっている学校等 ※6月20日の状況

・山形県、新潟県ともに該当なし。

3. 文部科学省等の対応

<文部科学省>

・文部科学省災害情報連絡室(室長:参事官(施設防災担当))を設置。(6月18日22時25分)

・新潟県、秋田県、山形県、石川県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(6月18日22時44分)。

・震度4以上を観測した秋田県、山形県、新潟県、宮城県、岩手県、福島県教育委員会に対し被災した学校施設の早期復旧に係る要請を行うとともに、国の現地調査を待たず事前着工する際の手続き等を通知。(6月18日)

・文教施設の被害情報を収集するため、構造耐力の専門家及び文部科学省職員の派遣。(6月20日)

・幼稚園就園奨励費に係る事務の取り扱いについて、山形県沖を震源とする地震により被災した幼児への配慮を行うよう秋田・山形・新潟の3県宛てに周知。(6月19日)

・地震調査研究推進本部地震調査委員会(臨時会)を令和元年6月19日に開催し、山形県沖を震源とする地震の評価を実施・公表。(6月19日)

・歴史資料の被災情報について、構築されたネットワークを活用し、各大学・自治体(新潟・山形など)から情報を収集。今後、歴史資料の大きな被災があれば、大学と連携しつつ機構教職員の派遣を検討。

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

・災害関連情報を集約したクライシスレスポンスサイトを開設。(6月19日)

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)>

・国交省砂防計画課からの要請を受け、陸域観測技術衛星2号「だいち2号」(ALOS-2)による緊急観測を6月20日(木)昼に実施。(6月20日)

4. 今後の対応

・引き続き、教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況の収集等に努める。

<担当> 文教施設企画・防災部参事官(施設防災担当)付
参事官補佐 加藤 晴彦 (内線3674)
防災調整係長 松田 耕 (内線2290)
企画係長 五十嵐 俊祐(内線2319)

電話:(代表)03-5253-4111 (直通)03-6734-2290